




南部 日吉まち歩き コース

見! 今回ご紹介する南部地域のコースは、南北に細長い日吉校区。宅地化が進み、住宅が密集する中にも、地域の歴史を伝える史跡等が少なからず残っています。校区の歴史を探索した後は、白川沿いの緑地でのんびりと景色を楽しみながら歩いてみませんか。

下近見バス停(旧道) 

- 0.2km  ちかみじんじや **① 近見神社**
- 0.4km  ひよしちいさ **② 日吉地域
コミュニティセンター**
- 1.6km  ひよしじんじや **③ 日吉神社**
- 2.2km

下近見バス停(旧道)

距離
約4.4km

まだまだ、私たちの知らない町の歴史がたくさんあるんだね!



なすびー先生



「下近見」バス停(熊本バス・産交バス)

- 熊本バス管理課 TEL096-370-8215
- 九州産交バス計画課 TEL096-325-8243

①～③は、10～11頁で紹介しています。

memo

九州新幹線
鹿児島本線



「毘沙門天堂」にまつわるおはなし

「びしゃもんさん」と呼び、旧平田町の守護としての信仰が守られています。昔から「毘沙門さんにヒビの入って子どもが怪我する」と言われてきました。昭和4年3月、町内に病気や怪我が多かったので、毘沙門さんを調べたところ、破損があったので直ちに修理し奉ったとのこと。

★ ViewPoint

南北にのびる白川沿いの歩道は、散歩には絶好の眺めです。タイミングが合えば、新幹線とSLがすれ違う瞬間も見れるかも!!

幸田

南部

城南

富合

天明

番外編

日吉

日吉は南区と中央区の境にあり、地域をかすめるように北から西に白川が蛇行して流れ、東西には熊本港線が、南北には国道3号が走っています。また、少し路地に入ると細長い道が縦横に走り住宅が密集していて、人口約7,800人と、南区21小学校区の中で7番目となっています。また、地域を走る市道や国道沿いには自動車販売店や飲食店などの大型店が立ち並ぶ商業が盛んな地域でもあります。



近見神社入口



近見神社の狛犬

memo

ちかみじんじゃ
① 近見神社 チェックしながら行こう → ✓

住宅密集地の中に、ひっそりとたたずむ近見神社。神仏習合の時代が長く続いて、明治5年(1872)大政官達によって神仏分離し、神社本来の姿になりました。境内には、熊本市指定保存樹であるイチヨウの木があり、地域での目印となっています。

② 日吉地域コミュニティセンター ✓

地域コミュニティセンターは、子どもからお年寄りまで幅広い層の市民が、誰でも気軽に利用していただける施設です。地域のまちづくり活動、保健福祉活動、ボランティア活動、交流事業などの拠点施設です。施設の主な特徴としては、子どもや高齢者、また障害をもつ方に安心して利用できるようバリアフリーを取り入れ、多目的トイレや手すり等を設置した人にやさしい設計を施しています。



ひよしじんじゃ
③ 日吉神社 ✓

日吉神社は、滋賀県の比叡山にある日吉大社の御分霊を勧請し、勅願所(天皇が国の安泰を御祈願される所)として創建されました。中世においては、肥後国有数の神社として栄えましたが、豊臣秀吉の時代に社殿を焼失し領地も没収されました。その後、加藤清正や細川綱利によって、社殿や祭典が再興されました。



日吉神社



あなたが見つけたお気に入りの場所の写真を貼ってみましょう!

見! 薩摩街道の一里木跡

新町1丁目御門前の札の辻を発し、長六橋を渡って南に向けての街道が薩摩街道と言われています。熊本市蓮台寺の「古閑家文書」にある絵図には、薩摩街道の一里木が街道の両側に1本ずつ涼しげに描かれています。東の一本は大正7年に伐採、西の一本は昭和41年に枯死し、「薩摩街道一里木跡」の碑が平成8年2月、地元有志4名によって建てられました。